**静岡支部就職支援相談会実施結果について**

１.開催日　　　令和6年8月17日(土)

２.会　場　　　静岡県男女共同参画センター(あざれあ)　４階第２会議室

３.参加者　　　学生18人　　相談員11人　　支部役員６人　　合計35人

４.当日スケジュール

　13:30～16:25 就職相談会　　　17:00～19:50 情報交換会

５.実施内容

　(1)大石会長挨拶・参加者紹介

　(2)講演「スタートアップを一つの選択肢に」

　　　講師:川路勝也氏(2007年卒)　浜松市産業部スタートアップ推進担当部長(経産省)

　(3)相談会

　　①相談員からの就職活動･勤務経験等の紹介　②学生から相談員への質問

　　③学生と相談員のフリートーク　　　　　　 ④支部役員からのアドバイス等

　(4)概要

　　①参加申込は19名であったが、1名体調不良のため当日参加者は18名であった。学年別では3年生5名、2年生10名、１年生3名と幅広い学年の参加があり、充実した構成とすることが出来た。

　　②相談員については可能な限り学生の希望職種に対応すべく参加依頼をかけ、役員兼相談員を含め11名のOB,OGに協力頂いた。

　　③講演会は講師の川路氏より、スタートアップの定義、特徴や県内スタートアップ企業の概要等について説明があり、就職活動における多様な選択肢の一つとしてスタートアップが位置づけられるという認識が共有できた。

　　④相談会は全体を「公務員」「金融」「一般」の3グループに分け、60分ずつ2回の相談会を実施した。学生については、1回目は予め指定されたグループで行い、2回目はグループを変更して行った。

　　⑤学生からは希望職種や就活に関する疑問・質問を行い、相談員からは事前に作成した「相談員メモ(現在の職務内容や自らの就活体験)」に基づき学生にアドバイス等を行った。

　　⑥業種別グループでは例年と同様公務員が最も多かった。学生が自由にグループを選べる2回目の相談会の学生参加者は公務員15名、一般3名、金融0名であった。

６.参加した学生からの感想等

　(1)アンケート集計結果

　　①この相談会を知ったきっかけ

　　　・大学からの告知(15) 親からの情報(3) 学内ポスター(0) その他(0)

 ②相談会の開催時期

　　　・8月でよい(18) 　※理由は、帰省時期だから、夏休み期間中で参加しやすい等

　　③資料の内容、相談員人数、講演会内容については参加者全員が適切との回答

　(2)その他の意見・感想等

　　①これから何をすべきなのか、どういったことを考えて就職活動をしていくべきなのか、参考になりました。

　　②話が遠くて少し聞きづらかったのでもう少し少人数のグループでもよいのではないかと思いました。話のことをふまえて企業研究をしていこうと思いました。貴重なお時間を頂きありがとうございました。

　　③大変貴重でリアルな意見を知ることができた。とても貴重な時間だった。

　　④詳しい仕事のことなどが分かってよかった。

　　⑤これから就職に向けてやるべきことを知ることができた。

　　⑥様々な参考になるアドバイスを頂けて、参加してよかったと思える時間になりました。

　　⑦自分の将来について考える良い機会となりました。

　　⑧とても有意義なお話を聞くことができた。就職先のイメージをなんとなくつかむことができた。

　　⑨踏み込んだ話や貴重なお話が聞けて大変良い経験となった。

　　⑩より小規模なグループでの話し合いがあると、より詳しく深めることが可能であると思いました。非常に有意義な時間でありました。有難うございました。

　　⑪相談員の方からリアルな話を聞くことができたのでよかった。

【実施風景】

令和6年8月17日撮影



